

議案第96号関連資料

明石養護学校におけるプレハブ校舎の設置について

明石養護学校における児童数増加に伴う教室不足に備え、プレハブ棟校舎を設置しますが、通常のプレハブ校舎工事にはないエレベーターの設置などで工期が長くなってしまったため、12月補正予算で債務負担を行うものです。

1 児童生徒数の今後の見込み

卒園者の多くが明石養護学校に入学するゆりかご園の在籍園児数を基に推計を行っているが、令和6年度、ゆりかご園の2歳児から4歳児の各年齢に10名程度在籍している。令和8年度から順次、入学の年齢を迎えるため、令和8年度には教室不足となる見込みである。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
児童・生徒数合計	32	36	43	48	59	71	78
最大収容人数	54	54	54	54	51	51	51
過不足数	22	18	11	6	-8	-20	-27

2 プレハブ校舎の建設方針

(1) 概要

令和7年度中に、2階建て10教室のプレハブ校舎を、リース5年契約で運動場に建設する。

(2) 予算額

リース総額 349,800 千円 (5,830 千円 (5年リースの1ヶ月分) × 60ヶ月)

なお、令和7年度については、プレハブ校舎が引渡しとなる令和8年3月の1ヶ月分 5,830 千円となる。

3 今後のスケジュール

令和7年1月～2月	発注・開札・契約
令和7年2月～3月	設計図面等作成業務
令和7年3月～6月	開発協議申請・許可
令和7年6月～8月	計画通知申請・許可
令和7年8月～令和8年2月	現場施工、エレベーター計画通知申請・許可・施工

4 明石養護学校プレハブ棟建設予定地

